

全社政発第 138 号
平成 28 年 12 月 8 日

各 位

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
事務局長 野 崎 吉 康
<公印略>

第 12 回 権利擁護・虐待防止セミナーの開催について

本会の事業推進につきましては、日頃より格段のご配慮を賜り深謝申し上げます。
さて、例年開催しております標記セミナーを本年度も別添開催要綱により開催しま
す。

今回は、「これからの成年後見・権利擁護の展望～包括的支援の展開のための関
係機関の連携・協働～」をテーマに、権利擁護・虐待防止の実践活動をとりあげ、さら
なる全国的な展開の促進について研究協議することを目的に実施します。

つきましては、貴権利擁護・虐待防止に関する事業担当職員の派遣とともに、社会
福祉法人・福祉施設、関係団体などへの情報提供についてご配慮いただきますようよ
ろしくお願い申し上げます。

記

1. 開催期日 平成 29 年 2 月 13 日(月)10:15～17:00(受付開始 9:30)
2. 会 場 全社協・灘尾ホール
(東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル LB 階)
3. 内 容 別添開催要綱のとおり
4. 問合せ先 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 政策企画部(佐藤、浄閑)
TEL 03-3581-7889 FAX 03-3580-5721
E-mail z-kdho@shakyo.or.jp

第12回 権利擁護・虐待防止セミナー

開催要綱

テーマ「これからの成年後見・権利擁護の展望

～包括的支援の展開のための関係機関の連携・協働～

1. 開催趣旨

2000年の社会福祉法の公布・施行、介護保険制度の導入とともに、成年後見制度や日常生活自立支援事業が実施されて15年以上が経過しました。

この間、高齢化の進行や認知症の増加また、障害者の地域生活の移行などにもなって、全国的に権利擁護の取り組みは着実に進んでいますが、関係制度や支援を担う専門人材の確保・処遇などが課題となっています。

現在、国においては、地域共生社会の実現を展望しての仕組みづくりの検討、成年後見の促進や総合的な相談支援、生活困窮者自立支援制度の見直し・検討を進めています。

その背景には、ひきこもり、孤立・孤独、虐待、貧困や生活困窮といった、厳しい生活問題、福祉課題が複合的に絡みあって横たわっている実態があります。そのために、福祉関係者はもとより、地域の多機関が連携・協働し、支援の必要な人々、支援の届いていない人々に向き合い、包括的に支援していくことが必要となっています。

今年度の権利擁護・虐待防止セミナーでは、地域における権利擁護・虐待防止等に関する実践者からの報告をもとに、関連機関との連携・協働の現状と課題、そして、これからの権利擁護・虐待防止のために必要な体制づくりと取り組み、さらには、ともに生きる地域コミュニティの創造について考察することといたします。

2. 主 催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

3. 期 日 平成29年2月13日(月) 午前10時15分～午後5時(受付9時30分開始)

4. 会 場 全社協・灘尾ホール 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階

5. 参加対象 地域包括支援センター、在宅介護支援センター、障害者虐待防止センター、障害者権利擁護センター、児童家庭支援センター、地域生活定着支援センター
社会福祉法人・福祉施設

民生委員・児童委員

社会福祉協議会(日常生活自立支援事業、成年後見センター、生活困窮者支援事業関係部所)

市区町村、都道府県、児童相談所、福祉事務所

非営利組織・専門職組織、教育機関関係者

対人援助専門職(社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士)等
(定員 200 名)

6. 受付締切 平成 29 年 1 月 30 日(月)必着(ただし、定員になり次第締切)

7. 参加費 10,000円

★参加者特典★

権利擁護や虐待防止の動向や課題等を掲載した『権利擁護・虐待防止2017』を当日配布します。

8. プログラム

9:30～	受付
10:15～	【開会挨拶】 全国社会福祉協議会
10:30～11:20 (50分)	【講演Ⅰ】「これからの成年後見制度～利用促進と不正利用防止に向けて～」 (講師) 内閣府 成年後見制度利用促進委員会事務局参事官 須田 俊孝氏
11:20～12:20 (60分)	【講演Ⅱ】「障害者の地域生活と権利擁護」 (講師) 東洋英和女学院大学大学院教授 石渡 和実氏
12:20～13:20	昼食・休憩
13:20～14:20 (60分)	【講演Ⅲ】「高齢者の権利擁護・虐待防止」 (講師) 東邦大学看護学部教授 岸 恵美子氏
14:20～14:30	休憩
14:30～17:00 (150分)	【シンポジウム】「包括的支援の展開のための関係機関の連携・協働 —地域コミュニティの創造に向けて必要なこと」 本シンポジウムでは、地域での権利擁護・虐待防止の実践活動の報告をもとに、 高齢者・障害児者への総合的な権利擁護のための支援活動やネットワークづくり、 生活困窮者の支援に関する社会福祉関係組織の取組みと課題、さらには、児童虐 待防止・子ども家庭福祉の取組みにおいて社会福祉関係組織が果たすべき今日 的な役割や連携・協働による地域コミュニティの課題などについて考察することとし ます。 (コーディネーター) 明治大学法科大学院教授/弁護士 平田 厚氏 1. 住之江区地域包括支援センターにおける権利擁護・虐待防止の取り組み 大阪市住之江区社会福祉協議会 地域包括支援センター 山下 公明氏

	<p>2. 地域あんしんセンターたちかわにおける成年後見制度等の取り組み 立川市社会福祉協議会 地域あんしんセンターたちかわ 山本 繁樹氏</p> <p>3. あんしんセーフティネットと生活困窮者自立支援制度との協働 埼玉県社会福祉協議会 生活支援課 高木 義昭氏</p> <p>4. 児童虐待防止に向けた要対協の機能強化の取り組み 沼津市市民福祉部福祉事務所こども家庭課 笹井 康治氏</p>
17:00	終了

9. 参加方法・申込締切等 <申込締切日 平成29年1月30日(月)必着>

(1) お申込・お支払、当日不参加、キャンセルについて

本セミナーは、本会と「名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店」が「個人情報保護における取扱契約」を交わした上で、同社に上記の申込に関する問合せ、受付等の業務を委託しております。

「参加・宿泊等のご案内」をお読みのうえ、その裏面「参加・宿泊等申込書」をご利用いただき、名鉄観光・新霞が関支店にお申込ください。お申込は、申込書の必要事項にご記入及び○をお付けいただいたうえで、申込締切日までに、名鉄観光・新霞が関支店宛にファクシミリしてください。

なお、定員を超えた場合、締切前でも参加できない場合があります。名鉄観光・新霞が関支店は、申込書到着後、それに基づき、セミナー開催1週間前を目処に振込依頼書・参加券等を郵送いたします。

ご参加にあたっては、案内書類等到着後、所定の期日までに参加費等をお振込みのうえ、当日受付で参加券を資料とお引き換えください。入金後のキャンセルは応じかねます。当日不参加の場合、ご請求に基づき資料を送付いたします。

(2) 昼食のお申し込みについて

本セミナーの昼食については、希望者からのお申込によりご用意いたします(1食・税込1,000円)。ご希望の方は別紙申込書によりお申込ください。

(3) 個人情報のお取扱について

本セミナー「参加・宿泊等申込書」に記載された個人情報は、運営管理の目的のみに利用させていただきます。

本セミナーの申込者、受講者にかかる個人情報は、本会「個人情報に関する方針(プライバシーポリシー)」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません(本会プライバシーポリシーはホームページに掲載)。なお、本セミナーでは参加者名簿を配布いたしません。

10. 問合せ先

【セミナー内容、上記以外の内容】

社会福祉法人全国社会福祉協議会 政策企画部（担当:佐藤、浄閑）

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビル Tel 03-3581-7889 Fax 03-3580-5721

【参加申込、支払等に関する内容】

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店（担当:下枝、山邊）

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビル Tel 03-3595-1121 Fax 03-3595-1119

11. 会場案内図

- 地下鉄銀座線「虎ノ門駅」11番出口より徒歩5分
- 地下鉄千代田線／丸の内線／日比谷線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分
- 地下鉄千代田線／丸の内線「国会議事堂前駅」3番出口より徒歩5分



第12回 権利擁護・虐待防止セミナー

参加・宿泊等のご案内 平成29年2月13日(月)

この度は、標記セミナー開催にあたり、セミナー期間中の宿泊・昼食のご用意を致しました。
下記内容により、参加と併せまして申込書に必要事項をご記入いただきまして、
お申込くださいますよう、お願い申し上げます。

1. 参加費 1名様 10,000円 (FAXにてお申込ください)

2. 宿泊ホテル 宿泊日：平成29年 前泊2月12日(日)・当泊2月13日(月) 終了後宿泊

宿泊ホテル名	部屋タイプ	料金	所在地
マロウドイン赤坂	シングルルーム (1名1室)	8,800円	東京都港区赤坂6-15-17 全社協灘尾ホールから所要約15分 地下鉄霞が関駅利用 地下鉄千代田線 赤坂駅から徒歩約5分

☆宿泊料金は、お一人様あたりの1泊朝食・サービス料・税金込みの料金です。

☆部屋数に限りがございますので、お早めにお申し込みください。

☆希望ホテルが満員の場合は変更をお願いする場合がございます。

3. 昼食のご案内

お弁当(お茶付) 1個・・・1,000円(税込み)

4. 変更・取消について(宿泊日・昼食日基準)

取消日	14日前迄	13日前～8日前	7日前～2日前	前日	当日 無連絡不参加
宿泊取消料	無料	20%	30%	40%	100%
昼食取消料	無料		100%		

☆ご宿泊、昼食お取消の場合は上記料率により、取消料を申し受けます。

☆ご宿泊、昼食の変更・取消は、お申込書を上書き訂正の上、FAXにてお送りください。

☆営業時間後の取消・変更につきましては翌営業日の扱いとなりますのでご注意ください。

5. お申込の方法

申込書に必要事項をご記入いただきまして、

皆様FAXにてご送付ください。

お申込み内容に基づきまして、参加券・宿泊予約案内書・昼食券・振込依頼書を開催の1週間程前にお送り致します。案内書の内容に基づき当社指定の銀行口座にお振込ください。

恐れ入りますが、振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願い申し上げます。

《ご宿泊・昼食のお申込・お問合せ》

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 (担当：下枝・山邊)
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル ロビー階
TEL：03-3595-1121 FAX：03-3595-1119
営業時間 9：30～17：30 *土曜・日曜・祝日・年末年始は休業日とさせていただきます

6. お申込締切日

平成29年1月30日(月)必着 (定員になり次第、参加締切となります)

第12回権利擁護・虐待防止セミナー参加・宿泊等申込書

【平成29年2月13日(月)】

(枚中 枚)

※ 全ての項目にご案内を確認の上、もれなくご記入又は○印をお付けください。

都道府県		施設名		
連絡担当者				
施設所在地 (参加券送付先)	〒 ー		※郵便番号・住所は正確にご記入ください	
	TEL:		FAX:	
フリガナ	職 種	希望宿泊日	禁煙 希望	昼食 希望
参加者氏名				
		2月 日より 泊	禁煙 喫煙	希望 不要
		2月 日より 泊	禁煙 喫煙	希望 不要
参加費用	10,000円	× 名	=	円
宿泊費用	8,800円	× 名 × 泊	=	円
昼食費用	1,000円	× 名	=	円
合計費用				円
備考欄	※内容に変更・取消が発生した場合は、その旨こちらにご記入の上再度FAXにてお送りください。 ※参加券送付先がご自宅の場合は、その旨こちらにご記入ください。			

※ 3名様以上参加ご希望の場合は、コピーをお取りいただき、ご使用ください。その際、用紙右上に申込枚数をご記入ください。

※ 宿泊等お申込が無い場合も(参加者氏名・職種)までは皆様ご記入お願い申し上げます。

※ 変更・取消の場合は、上記書き訂正の上、その旨備考欄にご記入いただきまして、再度FAXをお送りください。

※ その他詳細は別紙「開催要綱・参加宿泊等のご案内」をご覧ください。

【問合せ先】

<セミナー内容について>

全国社会福祉協議会 政策企画部 事務局 (担当: 佐藤、浄閑)
 〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 4階
 TEL: 03-3581-7889

<申込先(参加・宿泊)について>名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 (担当: 下枝・山邊)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル ロビー階
 TEL: 03-3595-1121 FAX: 03-3595-1119

※営業時間: 平日9:30~17:30 土・日・祝日・年末年始は休業

お申込締切日: 平成29年1月30日(月)(定員になり次第、締め切りになります)